

# 新しい学校づくりに向けて

～ 交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画を策定しました ～

第一中学校区は、校舎の老朽化や適正な学校規模を下回る学校があるなど、喫緊の課題を抱えています。これらの課題を解消し、良好な教育環境を確保するため、「学校規模適正化基本計画」において、校区内の交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校を統合し、現在の交野小学校敷地内に施設一体型小中一貫校を設置することとしました。

地域住民等との協働などを視野に入れ、この新しい学校整備が「魅力ある学校づくり」となるよう、より具体的な指針として「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」を策定しました。

☎まなび舎整備課 ☎810-8010



## 情(こころ)の森、英知の庭、探究の学び舎

～ グローバルコミュニケーションスクール ～

### 情(こころ)

小学1年生から中学3年生までの児童生徒が9年間共に学び、共に育ち、交流する中で、上級生へのあこがれ、下級生への慈しみの「情(こころ)」を養うことを大切にします。



### 森

豊かな自然を大事にする心・森、百年の森をイメージし、「生きる力を養い多様性に富んだ人材の育成」をめざす森として、一人ひとりが大きく育っていくような場としていきます。



### 英知

語学力だけではなく、異なる価値観の中で、意見の違いを統合して「みんなの知力の質」を高める能力(グローバル・コミュニケーション能力)を身に付ける環境づくりを進めます。



### 探究

「情(こころ)」と「英知」をもって真理を追究する若者が、施設一体型小中一貫校という新しい学校で伝統を紡いでいけるような環境づくりを進めます。



## 協議会ワークショップ



施設一体型小中一貫校の整備にあたっては、子どもたちだけでなく、地域住民も利用しやすく関わりを持てる学校づくりを目指し、学校や保護者、地域からの意見を取り入れながら検討を進めることが求められています。

魅力ある学校づくり事業をハード・ソフトの両面から進めていく取り組みを「かたのあしたのがっこう」と名付け、3つの意見交換等を行う場を設定して、基本方針や基本計画、運用プログラム等に関する意見交換や講演会を行いました。



1年1組

地域協議会

先進校視察や6回のワークショップを実施し、新しい学校づくりで大切にしたい視点、工事期間中の教育環境、学校と地域の連携などについて意見交換を行いました。



1年2組

教職員協議会

先進校視察や3回のワークショップ、講演会等を実施し、新しい学校で子どもたちに経験させたいこと、地域の人がやってみたいこと、教職員がやってみたいこと、施設配置や特別教室の使い方などについて意見交換を行いました。



1年1組

一部メンバー重複

第一中学校区関係者  
自治会、PTA、公募市民  
定員50人

1年2組

全14校の教職員

魅力ある学校づくり事業



仮設校舎・通学路・工事期間、学校区などを検討

みんなでやってみよう科

新設校で活動したい地域の方々

施設一体型に向けた必要な機能の検討

地域が学校でできること  
地域が学校で求められていること

地域が学校と関わりながらやりたいこと  
学校側が期待する地域の方々等の活動

学校と地域の連携協働(活動)の創出

小中一貫教育の充実

1年3組

みんなでやってみよう科

5回のワークショップを実施し、学校と地域がつながること、交野らしい新しい学校づくり、やってみたい活動などについて意見交換を行いました。

